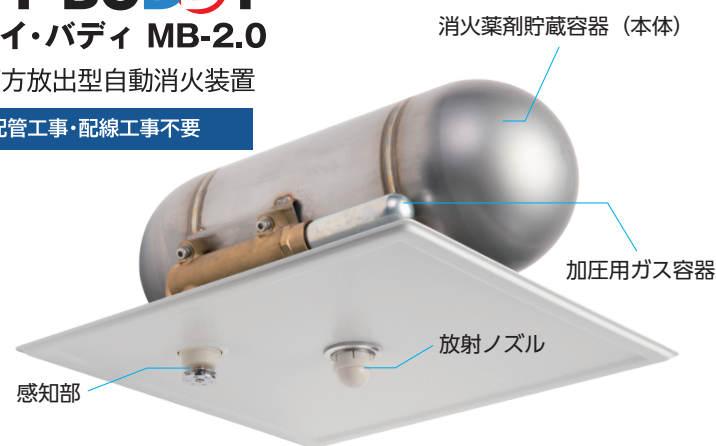


配管・配線工事が不要で、劣化もなし！ 24時間無休で大切な家族と財産を守り 火災を防ぐ画期的な自動消火装置

近年急増しているリチウムイオン電池の発火事故をはじめ、日常のいたるところに火事リスクは潜んでいるが、手間やコストの面からスプリンクラーなどの消火装置の設置を諦めたことはないだろうか？ そんななか、新たに開発された「マイ・バディ」という自動消火装置は、取り付けの容易さも相まって徐々にシェアを伸ばしているという。今回はその機能性と魅力を探ってみた。

MY BUDDY
マイ・バディ MB-2.0

下方放出型自動消火装置
配管工事・配線工事不要



主力商品「マイ・バディ2.0」のボディ。現在はこのタイプに加え、3Lの消火薬剤が入ってより広範囲を消火できる「マイ・バディ3.0」も発売中

建設会社の使命感から 自動消火装置を開発

「マイ・バディ」を企画・開発したのが、マンション・公共建築物などを主に手がける建設会社の新三平建設だ。資材価格の高騰による採算悪化が建設業界で囁かれるなか、同社は2026年3月期に過去最高益を記録。また、25年には「第4回 建設人材育成優良企業表彰」の優秀賞を受賞するなど、同社は業界で慢性化している人手不足とも無縁だが、本業がこれだけ好調なのにあえて新規事業に挑んだのはなぜなのか？ その理由を、同社代表取締役・飯田忠房氏

が語った。

「私たち建設会社はお客様の財産そして命を守るのが仕事です。本業の建設・建築以外でも貢献できないかと考えたとき、真っ先に思いついたのが消火器でした。ただ、いざ火が出たときに重い消火器を持って冷静に対処できるか……という疑問が残ります。そこで、停電時も断水時も関係なく、自動で消火活動を行う装置を作ろうと思い立ち、マイ・バディの開発に着手しました」。

約5年の開発期間を費やしたマイ・バディは、配管・配線工事なく取り付けが可能で、電源も不要な下方放出型自動消火装置として

完成。22年に特許を申請して翌23年に取得し、同年には日本消防設備安全センターの認証も得て販売をスタートさせた。

現在は、販売代理店を介すかたちで全国規模での販売網を確立。着実にシェアを伸ばしており、26年度は8,000万円、将来的には年間5億円の売上を目指している。

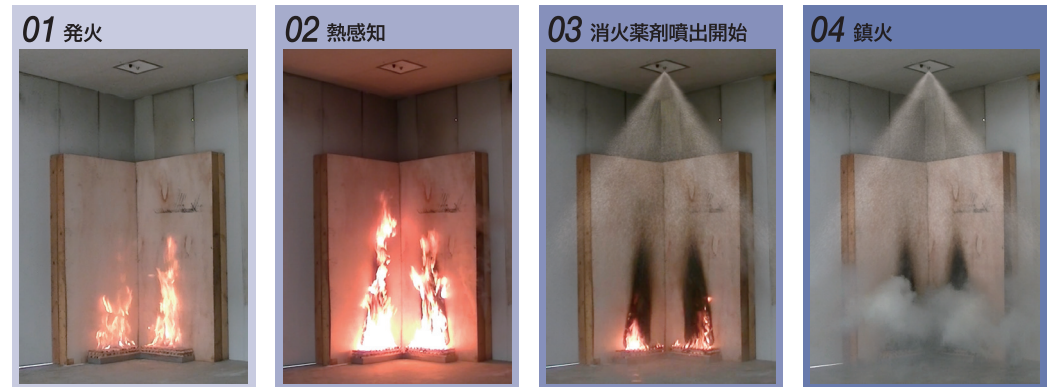
人の手を介さず自動で消火 二次被害を防ぐメリットも

では具体的にマイ・バディの構造や機能を見ていきたい。カプセル型の本体部分はサビに強いステンレス製で、圧力を分散する構造のため劣化にも強く、内部に



代表取締役・飯田忠房氏

発火を熱感知して
消火薬剤を噴射



個室ブース・喫煙室等に於いては、条件をクリアすることでスプリンクラーや自動火災報知設備が免除されます



独自開発した「内部の消火システム機構」が特許を取得

は2Lの消火薬剤が充填されている。感知部が72℃の熱を感知すると、加圧用ガス容器内の炭酸ガスが本体内部に圧力を加え、放射ノズルから5秒間かけて消火薬剤が勢いよく放出される仕組みだ。

「マイ・バディの最大のメリットは、やはり人間が消火活動をしなくていい点だと思います。リチウム電池の発火事故からもわかるように火事はいつでも起こりますし、運よく出火を発見できたとしても、高齢者や体に障がいのある方だった場合、自ら消火器を持ってきて初期消火に当たるのはとても困難です。そういう意味で、設置場所を選ばず、24時間自動で稼働するマイ・バディはとて

も実用性の高い装置だと思います」（以下、飯田氏）。

24時間自動稼働という意味ではスプリンクラーも同様であるが、スプリンクラーが大量の水を放出し続けるのに対し、マイ・バディは2Lの消火薬剤だけで済むため、隣接する部屋が水浸しになる、という二次被害を防ぐことができる。もちろん、わずか2Lの消火薬剤でも十分な消火力があることは、ありとあらゆる実験で実証済みだ。

安全だけでなく“安心”も提供 メンテ不要の手軽さも魅力

マイ・バディの主な導入事例としては、マンション、ビジネスホテル、福祉作業所、飲食店などがあるが、今後はさらにターゲットを拡大。特に有望視しているのが、近年シェアを伸ばしてきている個室ブースだ。また、東南アジアの一部の国では防災基準が厳格化される動きがあるため、スプリンクラー設備の代替になる消火装置として海外へ売り込む構想もあるという。

「大がかりな設備工事が困難な社寺建築のほか、ゴミ集積所や

キャンピングカーといった消火装置の設置義務はなくても出火が気になる場所へ気軽に設置できるのがマイ・バディの良いところです。しかも、劣化しにくいのでほぼメンテナンスの必要がありませんし、購入時には10年間の品質保証も付いています。このように、安全だけでなく“安心”もしっかりご提供できるのが、マイ・バディの良さかもしれません」。

なお、新三平建設では販売代理店を随時募集しているため、ビジネスチャンスを生むアイテムとしてもマイ・バディの注目度は高まりつつある。さまざまな可能性を秘めたこの自動消火装置をより深く知りたい方は、ひとまず解説動画のある公式サイトをチェックしてみてはいかがでしょうか。



マイ・バディ特設サイト

TSRコード: 29-777539-1
新三平建設株式会社
URL: <https://www.shinsampei.com/>
お問合せ先: 03-3847-3311